



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより



2P～令和2年度決算審査特別委員会

6P～12月定例会、第4回～第6回臨時会

9P～ここが聞きたい！6人の議員が一般質問

16P～委員会報告

(議会運営・総務厚生・経済文教・恐竜ワールド・

胆振東部地震)

No.60

2022.1.31 発行

発行
責任者

むかわ町議会

〒054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地

編集

議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

51件の質問で

ズバリ 聞きます

決算審査特別委員会

令和2年度各会計決算審査特別委員会（山崎満敬委員長）が、10月26日27日の2日間で集中して審議しました。一般会計、他7会計の審査は、審査項目数51件で、議長、監査委員を除く9名の委員で審議を行い、審査の結果すべて認定すべきものと議決しました。

人工透析患者の送迎

問 佐藤守委員

- ①送迎日は、月・水・金と固定なのですか。
- ②送迎中に、体調を崩したときの、マニュアルは。

答 ①送迎日は、月・水・金で固定です。

- ②送迎会社では、対応できないので、家族に連絡をするか、救急搬送になります。
- 事例としては、まだありません。

認定こども園

問 大松紀美子委員

- ①申し込みから入園までの期間は。

②幼児保育の無償化が行われたことで、預けたい人は増えていると思われるが、町として、定員を増やす考えは。

答 ①希望する日付で入所できます。

- ②昨年度をピークに減少傾向にあり、定数を増やす考えはありません。



上手ね

看護師の就学資金

問 北村修委員 決算でゼロの理由は。

今後も必要な事業と思われますが。

答 希望者がいなく、病院での看護師が充足していることから、事業を継続する予定はありません。

妊婦の健康診査・不妊治療費助成

問 北村委員 使われなかつた金額が100万円以上で、どのくらいの対象者を想定したのですか。

答 何人になるか予測がつきづらく、多めに予算をたてる必要があります。

妊婦一般健康診査は、50人の予算で35人、不妊治療費は、1件で30万円と大きな額が出ていくことで多めの予算です。

昨年度の実績は、2人です。

健康診査・受診率の低下の要因は

問 佐藤委員 受診率低下の要因と腫瘍マーカーなどの取り入れの考えは。

答 新型コロナウイルス感染症によって、巡回型検診

ズバリ 聞きます

を中止したことが大きく影響しています。

腫瘍マーカーの取り入れは、金額的に高価な部分があり、課題があります。

今後の動向を見ながら検討になります。

介護保険料

問 大松委員 滞納の方に

対して、書類を出しても理解されないという方がいる

と思うが、すぐわかる書き方が必要で、その後、説明に行くことが大事と思うが。また、他の税金も滞納している方が多いと聞いたが、内容は。

答

高齢な方がほとんどで、対応職員もわかりやすく説明し、希望があれば訪問して説明しています。

介護保険料だけを滞納となつている方は少なく、町税を合わせて滞納しているケースが多く見られます。

町営バス運行事業

問 佐藤委員 多目的バス

の運行で、鵠川地区と穂別地区では、回数に差がある

が要因は。

穂別ハイヤーは、運転手の人数も限られていて、

対応できないときは、鵠川ハイヤーに運行を依頼しているためです。

サケ定置網の整備

問 津川篤委員 補助事業

の内容と効果について。

令和2年度は、246万円の補助金です。

事業の効果として、定置網を更新したことにより、



たくさん食べてね

答 国の補助金を活用して、漁協のサケ定置網の整備に対し、町として上乗せの支援を実施しました。

事業費としては、税込みで8788万円です。

国の補助は、3994万円、漁協の負担額は、税抜きで3994万円です。

町の補助金は、漁協の負担額の2分の1で、令和2年度から5年度のリース事業になっています。

令和2年度は、246万円の補助金です。

事業の効果として、定置網を更新したことにより、

捕獲効率が改善され、修繕費用の負担が削減されました。

問 佐藤委員 成果の内容は。

漁業支援

問 佐藤委員 成果の内容は。

答 大きく分けて4つの支援を行いました。

①魚箱・発泡スチロール等の出荷資材に対する支援効果は、経費削減を図り、安定的に水産物の出荷ができます。

②道外への直売支援効果は、販路開拓事業等によって開拓したルートを活用し、道外市場等への直接販売や道内の実需者との直接販売ルートを開拓しました。

③インターネット販売の経費支援

成果は、漁協のホームページで、ホタテ貝をはじめとする水産物のネット販

ズバリ 聞きます

問

津川委員 公営住宅使

いきました。
効果は、1人当たり最大20万円の経営悪化の緩和が図られました。

売をしました。
④ホツキ貝の漁獲金額減少支援
効果は、1人当たり最大20万円の経営悪化の緩和が図られました。

公営住宅使用料

問

北村委員 公営住宅の

使用料の軽減、減免の状況と対応については。

用料の未払い者への対応は、
④ホツキ貝の漁獲金額減少支援
効果は、1人当たり最大20万円の経営悪化の緩和が図られました。

都合のよい時間を日程調整して、会いに行く数を増やせるように努力をしています。

答 債権者会議でどのように対応していくか、多少ですが徴収率を上げていくようになります。

答 都合のよい時間を日程調整して、会いに行く数を増やせるように努力をしています。

事業の継続

問 佐藤委員

はーとふる3助成事業は、町民に広く利用されている事業です。

全部終了するのですか。

答 令和3年度は次の事業に向けて総括し、事業として同じ事業がいいのか、また、移住・定住というところで1年間、検討の期間と考えています。

今後これを総括して、次

の事業をどのように進めるかを予算で示したいと考えます。

恐竜ワールド構想
問 野田省一・津川委員
JTBへの委託業務で、成果がわかりづらいのですが。

また、継続の必要があると思いますが。

試験的に恐竜化石の発

答 人間ドックの健診は、109名で受診率85.5%。一般的の定期健康診断は42名で受診率98.6%です。

メンタルヘルス対策関連では、職員自身のストレスの程度及び要因の把握により、不調を予防し、職場環境の改善につなげるこ



むかわ町恐竜フェスタ

職員の健康管理

問 大松委員 健康管理に

関わる取り組みと検証、チェックシートの活用について。

象にした事業などJTBが行っています。
今年度、周遊観光の今後について、新たな事業として動いています。
コロナ禍で、多くの集客を見込めなかつたことが最大の難点でした。
引き続き全国に情報発信をしていきます。



未来の保育士さん

目的として、チェックシートによりストレスチェックを全職員実施しています。結果により、外部委託の臨床心理士が、リスクのある職員に対して、個人の力 ウンセリングをしています。

意見交換

委員会からの意見

決算審査特別委員会

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で小中学生の生活リズムの乱れや、歯科受診の低下により口内衛生環境の乱れたことに対し、より一層の啓蒙と対策を強化されたい。
- ・低所得者層の負担軽減のため介護保険給付費準備基金を活用すべきである。

大松委員

- ・令和2年度で終了した、はーとふる事業については、需要の増加など大きな成果が見られたことから継続を検討すべきである。

東 委員

- ・胆振東部地震・新型コロナウイルス感染症により疲弊した町民との向き合い方を模索し、町民がまちづくりに能動的に参加できる方策を発信してほしい。

佐藤委員

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、町民の命と暮らしを守る対応に迫られる中、地方創生臨時交付金の適切な執行が行われたが、予算の一部繰越し、PCR等の社会的検査など適時に執行が必要なものが執行されないなど課題も見受けられた。

- ・町民の暮らしの大変な中で様々な公共料金において、法に基づく積極的な軽減措置など住民に優しいまちづくりへの工夫に努めるべきである。

北村委員

第4回議会定例会

令和3年第4回議会定例会は、12月14・15日の2日間を会期とし開催しました。

町長行政報告2件のほか提出議案4件、6議員からの一般質問13項目、発議2件、認定7件、意見書4件の審議の他、所管事務調査報告6件、閉会中の特定事件等調査3件、議員派遣に関する件がありました。

【議員辞職の件】

三倉英規議員から提出された議員辞職願について、
辞職を許可しました。

〔議案審議〕

◆国民健康保険条例の一
部を改正する条例

出産育児金の支給額を
「40万8千円」とし、令和
4年1月1日から施行。

【胆振東部日高西部衛生組合議会議員の選挙】

三倉英規議員の議員辞職に伴う胆振東部日高西部衛生組合議会議員の補充として、野田省一議員が指名推選されました。

◆一般会計補正予算（第

● 町営バス等運行事業	204万円	● 一般寄附金4件	41万円
平取苦小牧線バス運行 費負担金			
● 四季の館管理運営事務	500万円	● 指定寄附金4件	240万円
町長、町議会議員選挙事務	修繕費		
● しじやもふ化場整備事業 に係る継続費補正	1億2234万円		
● こども園管理運営事務	1457万円		
選挙に係る費用			
任用職員報酬等	173万円		
● 町道整備事業	1133万円		
豊進橋、ハーモニー橋、 旭岡一号橋の長寿命化事 業の追加費用。		● 町営住宅維持管理事務 退去後の修繕等	250万円
		● 総額を93億5328万円 とします。	4024万円を追加し、



大人の仲間入り

問 北村議員 継続費が増

加し、期間も延長するとのことですが、歳入の補正是次年度ですか。

また、供用開始に間に合いますか。

答 増額した事業費は、令和3年度分は議決頂いた予算の範囲内での執行とし、次年度以降は歳入財源等を確保しながら執行します。

また、建築工事含め令和4年10月の完成を予定しており、外構以外は供用開始に支障のないよう整備を進めます。

◆国民健康保険特別会計 補正予算（第3号）

11万円を追加し、総額12億2361万円とします。

【発 議】

【意 見 書】

採択された意見書

◆入院治療の対象者の重視化及びそれ以外の患者は自宅療養を可能とする政府方針の撤回を求める意見書

提出者 山崎議員

◆町議会会議規則の一部を改正する規則

欠席事由の明確化、請願における押印の見直し、町から貸与されたタブレット端末の会議での使用を可能とします。

◆保健師等の大幅増員保健所機能の抜本的強化を求める意見書

提出者 山崎議員

◆令和4年度の米政策に関する意見書

提出者 北村議員

【反対討論】
東議員 日本の中では電力等にまつわるエネルギーの再生の中では、原発ゼロを最優先として今日に至っています。今の段階では火力発電に頼るしかない現実状況を踏まえて反対とします。

等にまつわるエネルギーの再生の中では、原発ゼロとは否決)

【賛成討論】

大松議員 気候危機は地球と人類の存亡にかかっており、石炭火力発電量ゼロとする目標年度を示す

●経済文教常任委員会
・新型コロナウイルス感染症による影響と対策
・むかわ町と鵠川高校及び穂別高校との連携に関する協定

防止対策の現状

上で取組を進めるべきと考えます。

(賛成議員起立少數で原案は否決)

【閉会中の調査】

まで取組を進めるべきと考えます。

(賛成議員起立少數で原案は否決)

まで取組を進めるべきと考えます。

第60号

不採択となつた意見書

【認 定】

問 大松議員 事業費が増えた具体的な詳細は何ですか。

答 原油高による施工費の上昇と合わせ、鉄骨構造であることによる主要資材の鉄の価格上昇によるものであります。

●決算審査特別委員会に審査が付託された令和2年度各会計決算について、全件認定しました。

◆石炭火力による発電量をゼロとする目標年限を表明することを求める意見書

見書



おてだま遊び

- 胆振東部地震復旧復興調査特別委員会
- 議会広報委員会
- 経済文教常任委員会
- ・新型コロナウイルス感染症による影響と対策
- ・むかわ町と鵠川高校及び穂別高校との連携に関する協定

12月定例会から3月定例会までの期間に調査を行います。

むかわ町の ここが聞きたい

12月定例会では、6人の議員が13件の一般質問を行い、活発な質疑を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、10ページから15ページです。

10ページ 野田 省一 議員

- 来年度の町長の展望は
- 買物弱者対策は

11ページ 大松 紀美子 議員

- 休日・病児保育の実施を
- トイレットペーパーのように生理用品の設置を

12ページ 佐藤 守 議員

- リノベーション事業と交付金見直し対策は
- 秋サケ・ししゃもの不漁対策は

13ページ 東 千吉 議員

- 穂別高校存続のため、知的財産活用の教育課程を
- 約7億6千万円のふ化場の回帰率は

14ページ 津川 篤 議員

- 町道整備に係る管理計画は
- 公営住宅の管理状況は

15ページ 北村 修 議員

- オミクロン株感染予防にはワクチン接種の前倒しとPCR等の検査を
- 飲食店などへの支援交付金は年内に

※紙面の都合上、掲載していない質問項目もあります。

来年度の町長の展望は

来春の選挙に挑戦します



のだ しょういち
野田 省一 議員

NODA SHOICHI

の影響が大きく、我々が目指している創造的復興・創生、この実現にはまだまだ道半ばで、さらなる加速が求められています。

私自身の自己評価は、総合的に勘案し、まちづくりの目標は、おおむね取り組んできたと総括をしています。4年間、様々な要因はありましたが、全力で住民自治、町政運営に努めてきました。

答 町長施政方針をベースに6つの基本政策に、震災復興とコロナ禍の対応を加えた7つの分野、約100項目の取組は、現時点の取組進捗度、熟度は違います
が、95項目着手しています。
徐々に取組の効果も表れてきていると感じています。誠心誠意町政運営にさらに

問 町長として4年間の自己評価をどのように考えてありますか。

しかし、震災、コロナ禍全力を注ぎたく、来春の選

挙に挑戦させていただきます。

経営者の課題に対し、商工会や、専門機関を含め相談対応に努めます。

買物弱者対策は

対応方法も検討 必要

問 積別地区では、食料品を取扱う既存商店において、冷蔵施設の経年劣化による

不具合が重なり、改修には多額の費用が必要となります。

対象範囲や限度額など課題もあるほか、個人商店の将来的な経営見通しが不透明という中では、費用対効果の観点からも困難と認識しています。

問 生鮮食料品店がなくなくなることは、地域にとつては死活問題です。生鮮食料品店がなくなつなくてはならない状況で、食料品の供給に不安があります。

既存商業食料品の事業者に補修費用を町独自の持続

化事業として制度の創設が必要と思いますが。

商店の継続の課題を具体的に把握していく必要があると思っています。継続の別

答 一時的な補修対応では、地区の根本的な買物弱者対策の課題解決にはつながっていないものと認識しています。

商工会とも協議し、具体的な課題をつかんでいきました。

な対応方法も含め、検討が必要と考えています。



折り紙を伝承

休日・病児保育の実施を

実践に向けて制度設計が必要と認識

問 若い子育て中の新規就農者は休日も無く農作業を行いうため、日曜日や祝日は、

子どもを知人や隣町の託児所に預けてきたとの実態があります。

まちづくり計画・子ども・

子育て支援事業計画には、保育サービスの充実をめざすとしています。

休日保育と病児保育の実施を求めますが。

答 就労形態の多様化から休日・病児保育のニーズがあることは承知しています。

一方で保育士の確保、子どもの疾病、対応施設、看護師の常駐など多くの課題があります。

事業計画に必要量の見込み設定はしていますが、今

後さらにニーズ等を注視し、調査研究を進めます。

問 令和2年、支援計画を作る際にアンケート調査を行い、ニーズがあることを確認しています。

休日保育に対応できるファミリーサポートセンター事業も計画しています。急がなければ、令和6年までの計画中に事業は出来ないのでありませんか。

子どもは未来の宝



きな柱の一つと考えています。

実態把握から、実践に向けての制度設計が必要と認識しています。

トイレットペー パーのように生理用品の設置を

問 「生理の貧困」が社会問題化しています。

学校や公共施設などへの生理用品の無償設置を求めます。

SDGs・持続可能な開発目標の5番目、ジェンダー平等を実現するための実践に繋がると考えますが。

答 今のところ福祉や各学校の窓口に生理用品の相談はありません。

小中学校では忘れた児童生徒に対しては、保健室のストックを申出により提供をしています。

学校により返却を求める所もありましたが、今後は、返却を求めない対応を行います。

衛生面や管理面から養護教諭が管理する現在のやり方を適切と考えます。

問 生理の問題はデリケートな事柄です。

女性だけが背負っている困難を多くの人に知つてほしいと考えます。

トイレに、トイレットペー
パーがあるように、気兼ねなく生理用品が使える環境を作る取り組みを町が行つてほしいと考えます。

SDGsをまちづくり計画で謳っています。ジェンダー平等実現のための実践、小さな町の大きな取り組みとして提起していますが。

答 女性の社会進出ともいえる課題に理解しあい、SDGs・5番目、ジェンダー平等実現に向けて接近していくことが大事と捉えています。

問 国は水田リノベーション事業と直接支払交付金の見直しを進めようとしています。米をとりまく環境が大きく変わろうとしています。農家・農業を守るために情報収集が重要になりますが。

リノベーション事業と交付金見直し対策は

農業関係機関と情報共有を図ります

問 リスク分散のため複合経営の一つにハウス経営がありますが、価格等で自力での建て替えは難しい状況にあります。複合経営を維持するための支援策は。

答 国は米政策の進捗状況についてまとめ、水田リノベーション事業を含む直接支払交付金の見直し案が示されました。

農業関係機関と情報共有を図り、5年後の影響額のシミュレーションを行っています。今回の見直し案では、農地の集約化や流動化・土地改良事業への影響も危惧されますので、近日中に農業関係者と協議します。



スズマル大豆の収穫



佐藤 守 議員
SATOU MAMORU

② 原因が分からぬこと

問 リスクリスク分散のため複合経営と直接支払交付金の見直しを進めようとしています。米をとりまく環境が大きく変わろうとしています。農家・農業を守るために情報収集が重要になりますが。

答 ① 赤潮被害は道東・日高管内まで確認されていますので、漁協との連絡を密に取り、胆振管内赤潮プランクトン現地対策会議に職員を参加させ情報収集しています。

② 秋サケ・しじやもの不漁の原因と対策は。
③ 漁業者に対して、今後の支援策は。

① 赤潮についての情報収集盤づくりもしっかりと行っているので、更新に対する助成は、現段階では考えていません。長期計画については今後の検討課題とします。

道立総合研究機構で調査

秋サケ・しじやもの不漁対策は

から、道立総合研究機構（サケ・マス内水面試験場）において調査が進められています。
② 秋サケ・しじやもの不漁の原因が分からず、しじやもについても不漁の生態調査や、海水温変化の調査、水中ドローンでの生態調査を進めています。

③ コロナ対策の一環として経営不振にたいする支援を実施していますが、今後についても状況を把握しながら対策を検討します。

穂別高校存続のため、 知的財産活用の教育課程を

道立高校のため、町として提案、
検討することはできません

問 道立穂別高校の生徒募集に知的財産を活用した教育の検討は。

答 穂別高校の志望動機と

して、恐竜化石を勉強したいという生徒の確保にはつながっていません。

道立高校に教育課程の議論を町として提案検討することはできません。

問 穂別地区の大事な高校と捉えていて存続を危惧しています。三笠高校など特色ある高校を目指し、地理財産知的財産の大胆な活用を協力姿勢として持ち合わせていないのですか。



あづま ちよし
東 千吉 議員

AZUMA CHIYOSHI

約7億6千万円の ふ化場の回帰率は

ししゃもの生存率は0.6%

問 ししゃものふ化場を約7億6千万円の巨費を投じて建設中で、令和4年からふ化をする予定ですが、ししゃもの回帰率はどの位ですか。

答 生存率と回帰率の内容は一緒で、北海道栽培漁業振興公社の調査報告では、0.6%です。

問 育てる漁業が叫ばれて久しいが、猿払のホタテの様に小さな行政と漁師のチームが大成功を収める場合もあり、わが町では近年ししゃもの漁獲量は激減し、令和3年は1.5トン程度の状況であり、漁師経済が喫緊の課題と考えた時、更に一步進めて養殖等を検討しては。

答 ししゃもの生態については不明な点が多く、5年前から栽培水産試験場において研究継続しています。

基礎技術の段階であり、養殖の実施には更に時間と経費をかけ積み重ねていく必要があります。

漁獲時期の設定、ふ化事



帰ってきてー

※林道関係の質問は紙面の都合上、割愛しました。

業等の資源管理を最優先に取り組んでいく考えです。

町道整備に係る 管理計画は

年次的に補修を



つがわ 津川 あつし 篤 議員

TSUGAWA ATSUSHI

公営住宅の 管理状況は

等長寿命化計画にもとづき
洋光団地は順次解体撤去を
駒場及び若草団地は維持管
理、汐見団地は集約化管理
として管理していきます。



田浦二宮六線工事

②平成25年度から整備を進め、来年完成見込みです。
③平成30年度から舗装修繕工事を実施し、JR日高本線廃線により、チンタ浜踏切を応急工事で撤去し、

答 沈下が收まらないため
注意看板の設置やスロープ
の工夫等の安全対策を検討
します。

答 ①胆振東部地震で用排
水路横断部に段差が生じま
したが、その解消修繕を実
施し、改良が完成していま
す。

在準備を進めている段階です。

問 ①田浦四線②田浦二宮
六線③宮戸汐見三線の補修
計画と実施状況④花岡二線
町道計画の事業進捗状況は。

令和5年度から道路線形改良を含めた局部改良を計画しています。この工事時期と合わせて、舗装修繕工事の施工を年度調整によつて③の改修を進めていく計画です。④道営農業事業の整備ですが、終点未舗装部の事業化検討の結果、令和

簡易舗装で復旧しています

問 汐見三号の排水改善は。

降雨時の水捌けが良くないことは承知していますが、舗装修繕計画が立っていないことから、状況によつて道路維持等で対応し、事業化は今後の課題となります。

答 ①洋光団地は現有28棟

134戸、うち政策空き家105戸、入居戸数29戸で入居率100%です。

入居戸数94戸で入居率98%です。
汐見団地は現有2棟8戸
政策空き家3戸、入居戸数
4戸で入居率80%です。

②令和2年策定公営住宅

等への要望と町独自で、高齢者施設、学校関係、保育所などに検査を進める事が必要です。これまで医療機関を含めていないのはなぜか。また、すべての子どもにインフルエンザワクチンを実施すべきですが。

【問】新たなコロナ感染対策で3回目ワクチン接種を決めているが、その後のワクチン確保の見通し、また、前倒しでの対応が大事ですが、同時にPCR検査等をいつでも、だれでも、無料で検査できる体制があつてこそ感染予防となります。政府はやろうとしないが、この間、町はクラスター発生を機に実施しました。国

【答】ファイザー製とモーデルナ製の両方を使いながら配分される見通しです。前倒しについては今のところ町は8箇月の計画であり、早くなっても「ごくわずかです。PCR等検査は、必要時に実施できるよう対応します。基本は変わらず、発熱では保健所です。自分で行けないときは診療所でも対応します。

【問】経済対策で、①第4回臨時会での対策支援事業の実施状況は。②公営住宅の家賃減免制度の見直し拡大は。

【答】①この支援事業は6つで3回目ワクチン接種を決めているが、その後のワクチン確保の見通し、また、前倒しでの対応が大事ですが、同時にPCR検査等をいつでも、だれでも、無料で検査できる体制があつてこそ感染予防となります。政府はやろうとしないが、この間、町はクラスター発生を機に実施しました。国

オミクロン株感染予防には ワクチン接種の前倒しとPCR等の検査を

前倒しは国から示されていない、 検査は発熱など必要に応じて実施へ

等への要望と町独自で、高齢者施設、学校関係、保育所などに検査を進める事が必要です。これまで医療機関を含めていないのはなぜか。また、すべての子どもにインフルエンザワクチンを実施すべきですが。

【問】コロナ化での暮らし、経済対策で、①第4回臨時会での対策支援事業の実施状況は。②公営住宅の家賃減免制度の見直し拡大は。

【答】③収入減少等での国保税の負担軽減は。④シシャモ漁などの不漁、魚価安が続くなつても「ごくわずかです。PCR等検査は、必要時に実施できるよう対応します。基本は変わらず、発熱では保健所です。自分で行けないときは診療所でも対応します。

【問】経営支援の新たな取り組みは。⑤コメの余剰米対策を町としても求めることがあります。

【答】①この支援事業は6つで3回目ワクチン接種を決めているが、その後のワクチン確保の見通し、また、前倒しでの対応が大事ですが、同時にPCR検査等をいつでも、だれでも、無料で検査できる体制があつてこそ感染予防となります。政府はやろうとしないが、この間、町はクラスター発生を機に実施しました。国

飲食店などへの 支援交付金は年内に

100%実施できるよう努めます

いては、この間の支援を継続、今後は、実態把握と持続化、そして振興を図る調査を進めます。

⑤国の状況を見極めながら農協と連携して取り組みます。

【問】飲食店などの関係で決めてから1箇月以上が経過、間もなく年末です。一刻も早く執行率100%にすべきです。漁業支援についても、早期の実施をすべきではないですか。

【答】十分な活用となるよう検討していきます。

【問】飲食店などの関係で決めてから1箇月以上が経過、間もなく年末です。一刻も早く執行率100%にすべきです。漁業支援についても、早期の実施をすべきではないですか。

【答】①この支援事業は6つで3回目ワクチン接種を決めているが、その後のワクチン確保の見通し、また、前倒しでの対応が大事ですが、同時にPCR検査等をいつでも、だれでも、無料で検査できる体制があつてこそ感染予防となります。政府はやろうとしないが、この間、町はクラスター発生を機に実施しました。国



きたむら
北村 修 議員
KITAMURA OSAMU

④海の調査は、北海道の調査に調査個所や回数を増やすよう求めます。また、漁協の独自調査に支援を求めます。漁業経営支援につ



委員会報告

議会運営委員会

【調査期日】令和2年7月6日～令和3年7月15日 6日開催

議会運営の改善に関する調査・研究

調査の経過と結果

議員のなり手不足、町民に身近な議会、町民の関心を柱とし、議論を重ねました。令和3年9月14日に全員協議会を開催し、今期から実施可能な事項と、課題として整理された事項に区分し、次のとおり議会改革の方向性を整理しました。

今期から 実施する事項

◇臨時会の議会中継
これまで定例会及び決算審査特別委員会のみ議会中継を行ってきましたが、令和2年第2回定例会以降の臨時会についても、議会中継を行ってきました。

◇移動議会

町民に身近な議会という視点で移動議会を始め、日曜議会又は夜間議会等町民

課題として 整理された事項

◇議員定数及び議員報酬の見直し
全国的に議員のなり手不足が課題とされる中、議員確保のための環境整備という視点で引き続き議論する必要があります。

◇議会モニター制度の検討

議員のなり手不足を解消するため、議会に対する理解を得るために手法として有効であることから、先進事例の取り組み状況を把握することにより早期導入に向けて検討を進めます。

◇タブレット端末を活用した議会運営

新型コロナウイルス感染症防止対策として、タブレット端末を活用した各種通知及びスケジュール管理のほか、リモートによる議会報告会を試行しました。

◇議会災害対策支援本部の検証

胆振東部地震という未曾有の震災を経験し、町民の安全のほか、被災者支援のための迅速面における情報伝達について、引き続き様々な災害における議会としてのあり方を検討します。

◇一般質問の活性化

が傍聴しやすい環境整備を引き続き議論する必要があります。

◇議会広報の充実

議会に対する町民の理解を得るために、議会での審議情報のほか議会機能を理解していただく必要があります。議会広報誌のほかホームページ等多様な媒体を通じた発信方法を検討する必要があります。

委員会報告

総務厚生常任委員会

全国・全道よりも高い接種率

新型コロナウイルス感染症防止対策の現状について

初回接種（1・2回接種）

（令和3年10月15日現在）

	1回目	2回目
65歳以上	95.0%	94.2%
65歳未満	83.2%	81.4%
12歳～15歳	78.8%	75.5%
全体	88.4%	87.0%

※全道・全国の接種率70%台と比較して、高い状況にあります。

（1）接種状況

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について、会場が狭く動線確保が難しい事や、接種状況と課題、追加接種予定について、所管課より説明を受け、質疑応答を行い、意見の取りまとめを行いました。

（2）課題

①鵠川地区集落センターなどへの巡回接種は、会場が狭く動線確保が難しい事や、会場内の段差が多く、高齢者の移動に支障があります。

（3）追加接種

②穂別地区市街地以外に居住して居る住民は、自家用車やバスを利用する必要があり、バス便がどの路線も少ないとから、接種時間に間に合わないことがあります。

18歳以上の全員を対象に、2回目接種から原則8箇月以上経過時の接種を予定しています。
会場は、鵠川地区は四季の館のみで対応し、高齢者については、送迎バスを準備し、交通手段を確保します。（慶寿苑・グループホームふきのとうは含まない）

（4）主な質疑と回答

質疑 12歳から15歳の接種率が低い要因は。

回答 副反応の心配からと考えられますが、予想より高い75%を超えるました。

質疑 接種証明の取得方法
回答 申請により証明書を発行します。



マスクをしっかりとつけて

○委員会としての意見
●初回接種は、日程を指定したこともありスマーズに行われたと考えます。引き続き接種やすい体制を図って頂きた
い。
●引き続き接種率の向上に向けた努力をして頂きたい。

委員会報告

経済文教常任委員会

コロナ禍で
販売単価が落ち込んでいます

【調査日】令和3年10月13日

所管課より項目の説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

農作物の作況について

主な聴取内容

農作物の作況状況については、9月末時点の生育状況と各作物の販売状況の説明があり、今年は春先からの天候不順の影響に7月から8月にかけて、高温・干ばつ等気候の変化が大きく影響するなど、春先からの気温、雨量、日照などの状況が報告されました。

主な質疑と回答

の受注状態は、
ほとんどが町内業者
であり、町外は2件ほどで
す。

各工事等の進捗状況について

主な聴取・現地調査

今年度の工事発注状況について報告を受け、町道美幸松風1号工事、ムペツ館改修工事などの現地調査を実施しました。

主な質疑と回答

地盤災害で復旧関連事業が終わり、業者が仕事が減少したとの声もあり今年度は工事発注が減っていると思うがどのような状況ですか。

主な質疑と回答

前年度に比べ2割程度度は減少しています。特に建築部門が少なく、災害復旧が終わり、町財政状況をみながら判断していくことになります。



農地水事業

回答 ほとんどが町内業者であり、町外は2件ほどです。

○委員会としての意見 今年度の工事発注状況は、前年度から2割程度の減少となっているが、土木建設工事の発注は雇用の継続などに係るものであり、町経済のためにも一層の努力を求めます。

質疑 発注の中でも地元業者

特別委員会報告

恐竜ワールド構想調査特別委員会

【調査日】令和3年11月30日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

博物館周辺エリア再整備 基本計画について

前回の特別委員会で継続調査とした博物館周辺エリア再整備基本計画について、説明を受け、質疑応答し、意見を取りまとめました。

主な聴取内容

○平成30年度に作成された基本計画から

①展示計画②事業スケジュール③工事費概算④基本計画図⑤恐竜ワールド構想推進計画について、これまでの推移の説明を受けました。

度から令和2年度までとして策定し、推進計画と基本計画は同様に位置づけていました。復興計画時の博物館構想は令和7年度までの事業として推進計画に反映させるものとして位置づけました。

年数も経過しましたがどの程度からも、様々な補助事業があるのですか。

○平成30年度に作成された基本計画から

○施設建設に国費・道費の補助事業が見えてこないが、地方創生推進交付金のハード系の拠点整備事業で情報収集中です。

○質疑　国財源を確保する必要があるので。

○回答　主に合併特例債となる割負担とされるが、自己負担を圧縮するため有利な財源が必要です。

○委員会としての意見

博物館周辺エリア再整備は、有利な財源が必要であり、十分な検討と有利な予算確保に努めること。

○質疑　震災で議論も中断し、施設整備計画が停止していますが、復興計画において何年からの検討を認識していますか。

○回答　基本計画は凍結していますが、コンセプトは活かし、見直しながら進めていきます。



恐竜フェスタにて

回答

推進計画は平成28年

質疑

施設整備計画が停止していますが、復興計画において何年からの検討を認識していますか。

主な質疑と回答

回答

震災で議論も中断し、

質疑

基本計画は凍結していますが、コンセプトは活かし、見直しながら進めていきます。

特別委員会（中間）報告

胆振東部地震復旧復興調査特別委員会

【調査日】令和3年11月29日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

被災森林の再生について

主な聴取内容

・むかわ町の復興計画では

①被災森林、林道などの基盤の早急な再生と各施策による産業の発展を図る。

②森林資源の循環利用で林业の振興を図る。
・森林の復旧、林道等の復旧状況、被災状況は、むかわ町の被害面積529haに対し、復旧は3年3月までで2ha、植栽0.4ha。

災害復旧事業を活用し、治山事業で6箇所、林道で10路線18箇所を整備。

質疑 個人の山に入る路網の整備状況は進んでいますか。

主な質疑と回答

めています。

数%であり、これでは山の所有者が事業を止めるのではないかですか。

質疑

森林整備は、わずか所有者が事業を止めるのではないかですか。

まちなか再生に向けた取り組みについて

主な聴取内容

まちなか再生の取り組み状況は、3年度中に基本計画の策定に向け進めています。

回答 むかわ町の被害面積は3町合わせた面積の1割の面積であり、再生は被害が大きい厚真町の山からとなります。

○委員会としての意見 森林を活用した経済の振興は、国、道への要望を強め早い段階での整備を求めます。

植栽等森林整備が急がれる民有林の復旧は路網整備を早急に進めること。

以上の経過と意見を踏まえ、被災森林の再生は調査終了としました。

主な質疑と回答

行委員会からプロジェクト事業に支出するものです。

回答 まちなか再生の事業費を実行委員会に交付。実

質疑 「恐竜を活用した教育と関連した事業」などは検討されているのですか。

質疑

「恐竜を活用した教育と関連した事業」などは検討されているのですか。

まちなか再生に向けた取り組みについて

主な聴取内容

まちなか再生の取り組み状況は、3年度中に基本計画の策定に向け進めています。

回答 鶴川地区では、四季の館など拠点機能の拡充・強化、必要機能の付加、空き店舗の利活用、持続可能な市街地の環境整備を検討。

穂別地区では、買い物弱者対策の推進、市街地を中心地場産物活用の地域運営体制の実証検討、サテライトオフィスを活用したコムニティ施設の実証を検証。

○委員会としての意見 年度内に基本計画の策定、新年度からの事業の実施をめざすとしていますが、復興計画、まちづくり計画の重点プロジェクトの要「一つでもあります。さらに、大きな事業予算が必要なことから、「具体的な実践方向が定まっていないのではないか」などの意見集約がされました。

以上の経過と意見を踏まえ、調査を継続することとしました。

主な質疑と回答

質疑 リノベーション等への費用支出は。

リモートによる 議会報告会

令和3年11月26日 開催

議会報告会は、議会基本条例において年1回開催する事が制定されています。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、町民との対面式開催が中止を余儀なくされました。

今回、初めてオンライン会議システムを活用し、リモートによる報告会を開催しました。

議員は4会場に分散し、町民は自宅や職場から7名の方が参加し、2時間にわたり熱心に意見交換をしました。

参加者の皆様からの質問は、紙面の都合上、要点のみ掲載します。

要望等の内容

- ① まちの魅力を活かしたまちづくり
- ② 子育て世代が行政に参画できる環境づくり
- ③ 町人口減少対策
- ④ 一次産業(農業、漁業)の従事者・後継者対策
- ⑤ 休日に利用が可能な託児所等の設置
- ⑥ 食品加工場の設置等
- ⑦ 穂別地区商店街の活性化
- ⑧ 「はくあの湯」「ほべつの湯」の老朽化対策
- ⑨ 「まちなか拠点施設の整備」に係る具体化



美しい白鳥



自信作ばかり

- ⑩ 長期的な交通弱者対策
- ⑪ 林業における担い手対策としての制度の構築及び支援
- ⑫ 一次産業ほか従事者確保における住宅等の環境整備
- ⑬ 議会活動の周知・PR
- ⑭ 議会だよりの工夫
- ⑮ 議員報酬の引き上げによる議員の確保
- ⑯ まちの魅力を活かした移住・定住対策
- ⑰ 森林整備における所有者等の負担軽減

以上の質問について町部局へ伝達するもの、所管事務調査・一般質問等議会内で整理するものに区分し、皆さんのお意見を町政に反映していきます。

月に開会された胆振東部消防組合は、令和3年12月28日開会の第6回臨時会において、令和3年度一般会計補正予算(第8号)が審議され、胆振東部消防組合負担金1740万円追加について可決されました。

この間の経過として、8月に開会された胆振東部消防組合は、現在進められている胆振東部消防組合消防署鶴川支署移転整備に係る財源の一部となる起債を借り入れできなかつた補てんを、全額むかわ町で負担する考えが示されました。

しかし本町の選出議員が防組合議会において、現在進められている胆振東部消防組合消防署鶴川支署移転整備に係る財源の一部となる起債を借り入れできなかつた補てんを、全額むかわ町で負担する考えが示されました。

胆振東部消防組合庁舎 移転整備に係る経過



完成まであと少し

不測の事態に対応する全額負担についての疑問を投げかけ、胆振東部消防組合議会及び本町議会において議論が行われてきました。

最終的には、胆振東部消防組合全員協議会及び構成3町の町長による打合せの結果、不測の事態に備え、胆振東部消防組合に財政調整基金を設置することになりました。

鶴川支署整備に係る財源



穂別中学校3年生が家庭科の授業でさくら認定こども園を訪問しました。

表紙の写真

お悔やみのお知らせ

三倉英規前議員が、令和4年1月11日にご逝去されました

三倉氏は 平成11年に初当選されて以降6期22年7箇月にわたり 町議会議員として また 平成25年12月から平成30年4月までの2期4年4箇月にわたり 町議会議長として 町政の発展 そして議会改革など 多くの貢献をされました

改めて その功績に敬意と感謝を申し上げますとともに 哀悼の意を表します

むかわ町議会議員一同

議会事務局からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。